

報道関係者各位  
プレスリリース

2023年11月2日  
株式会社 mitoriz

## 80%以上の人が鍋料理好き！家で食べる頻度は「週1」が最も多く35.4%！ 定番メイン具材は「豚肉」スープの味は「醤油ベース」が最も人気

株式会社mitoriz（本社：東京都港区、代表取締役社長：木名瀬博）は、消費者購買行動データサービス「Point of Buy®（以下、POB）」の会員3,001人に「鍋料理に関する調査」を実施致しました。

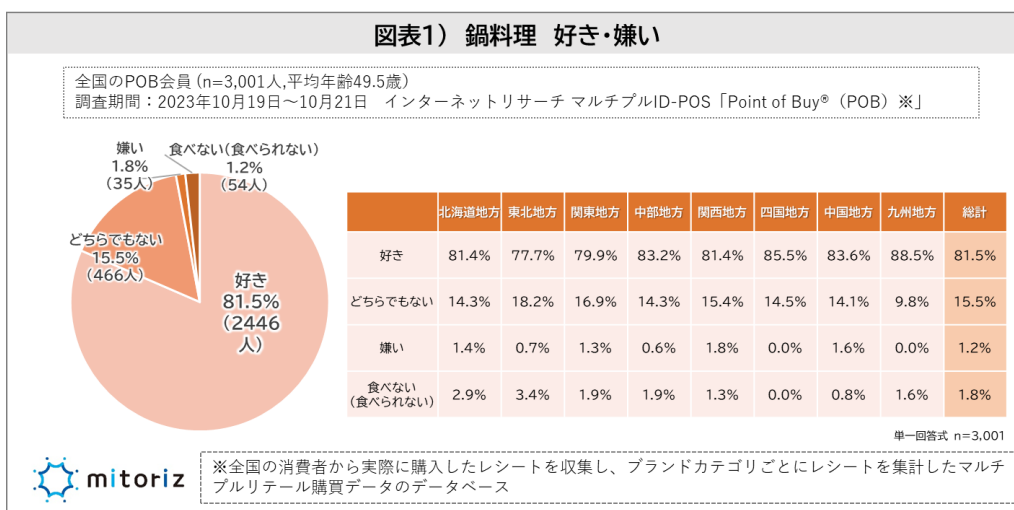
11月7日の「鍋の日」に向け、消費者が冬場に家で鍋料理を食べる頻度や鍋をする際の定番の具材、味付け、鍋のシメなどを地域性にも着目し調査&分析をしました。

### 《調査サマリー》

- ・80%以上の方は鍋料理が「好き」と回答。「嫌い」「食べない」はわずかに3%と少数。
- ・鍋料理を食べる頻度は「週1」が35.4%で最多。「好き」だけど家では食べない人が4.3%存在。
- ・家で食べる鍋の定番メイン具材は「豚肉」が最も人気。東北と四国は「鶏肉」よりも「野菜」が優勢。
- ・鍋の味は50%を超え「醤油（醤油ベース）」が圧倒的な人気。「ピリ辛」も「塩」「味噌」に匹敵。
- ・鍋料理のシメは全国的に「雑炊・おじや」が定番。東北より北は「うどん」も人気。
- ・【レシート分析】商品出現数から作成した人気の「鍋スープ」ランキング。

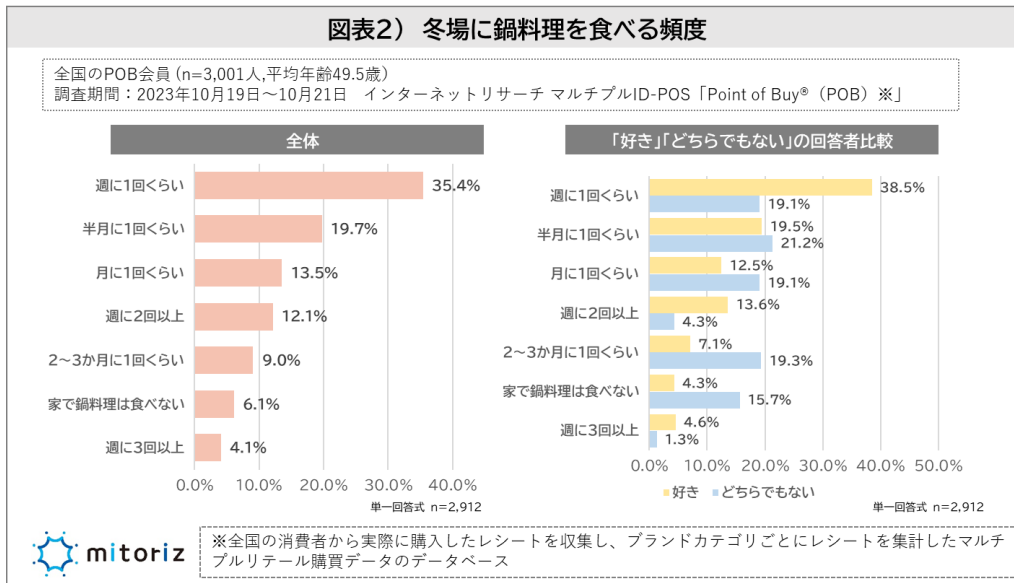
### 80%以上の方は鍋料理が「好き」と回答！「嫌い」「食べない」はわずかに3%

「鍋料理が好きか？」を尋ねたところ回答者の81.5%が「好き」と回答し「どちらでもない（普通）」が15.5%という結果となりました。「食べない（食べられない）」や「嫌い」と回答した人は合わせて3%と少なく、鍋料理が非常に多くの人に好まれている料理だとわかります（図表1）。



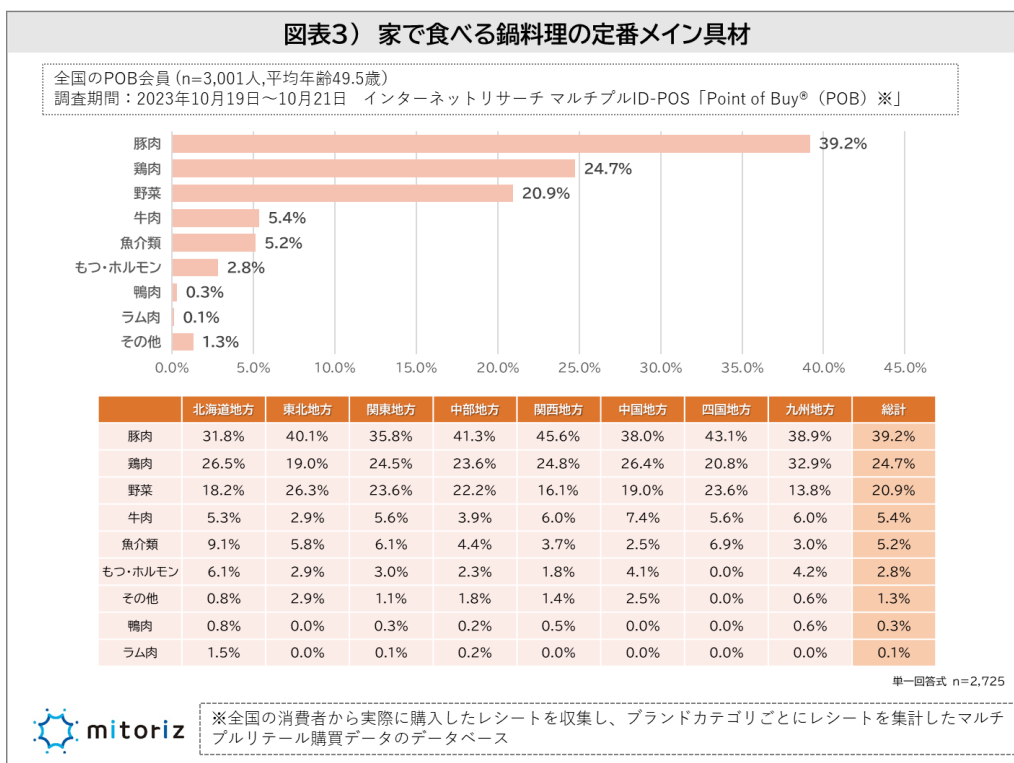
## 家で鍋料理を食べる頻度は「週1」が最も多く35.4%！「好き」だけど家では食べない人も4.3%存在

鍋料理が「好き」「どちらでもない」と回答した2,912人を対象に「冬場に家で鍋料理を食べる頻度」を尋ねたところ、最も多かったのは「週に1回くらい（35.4%）」という結果となりました。「週に2回以上」「週に3回以上」も合わせ51.6%の人が週に1回以上は家で鍋料理を食べており、冬に食卓の定番がわかります。一方で「好き」と回答している人も4.3%は「家で食べない」と回答しており、「どちらでもない」と回答した人にとっては15.7%が「家で食べない」ことがわかりました（図表2）。



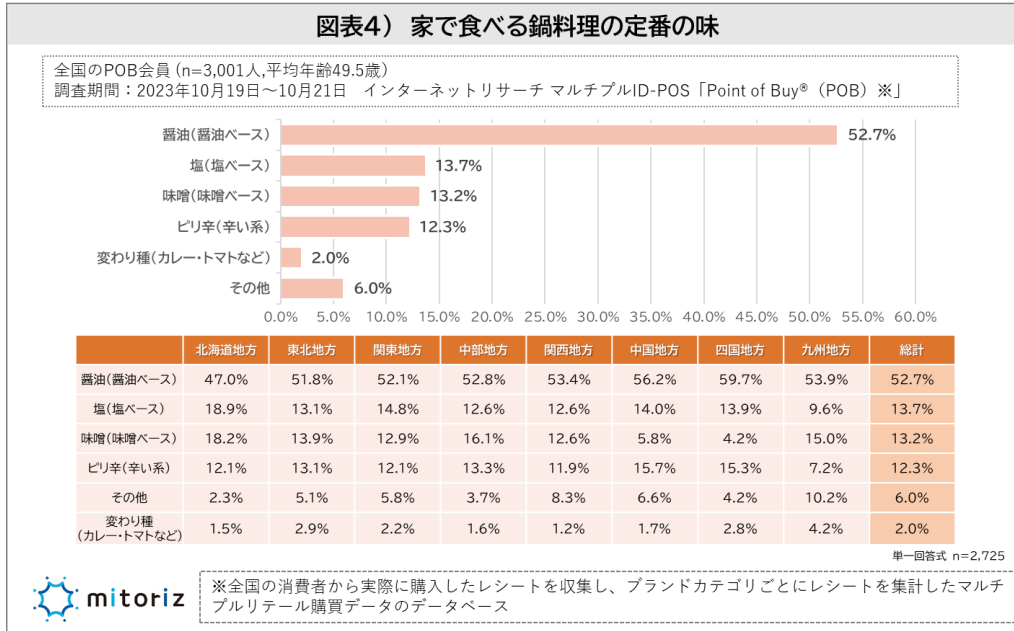
## 家で食べる鍋の定番メイン具材は「豚肉」が最も人気！東北と四国は「鶏肉」よりも「野菜」

「家で鍋料理を食べる」と回答した2,725人に「家で食べる鍋の定番メイン具材」を尋ねたところ「豚肉（39.2%）」が最も多く「鶏肉（24.7%）」「野菜（20.8%）」と続きました。豚肉は全てのエリアで最も選ばれており、また大半のエリアで豚肉の次に鶏肉が選ばれています。水炊きが有名な福岡県を含む九州のみ鶏肉の選択率が30%を超えており、東北と四国では鶏肉よりも野菜が人気、「魚介類」と「もつ・ホルモン」は北海道が最も選択率が高いなどエリアごとの傾向が出ています（図表3）。



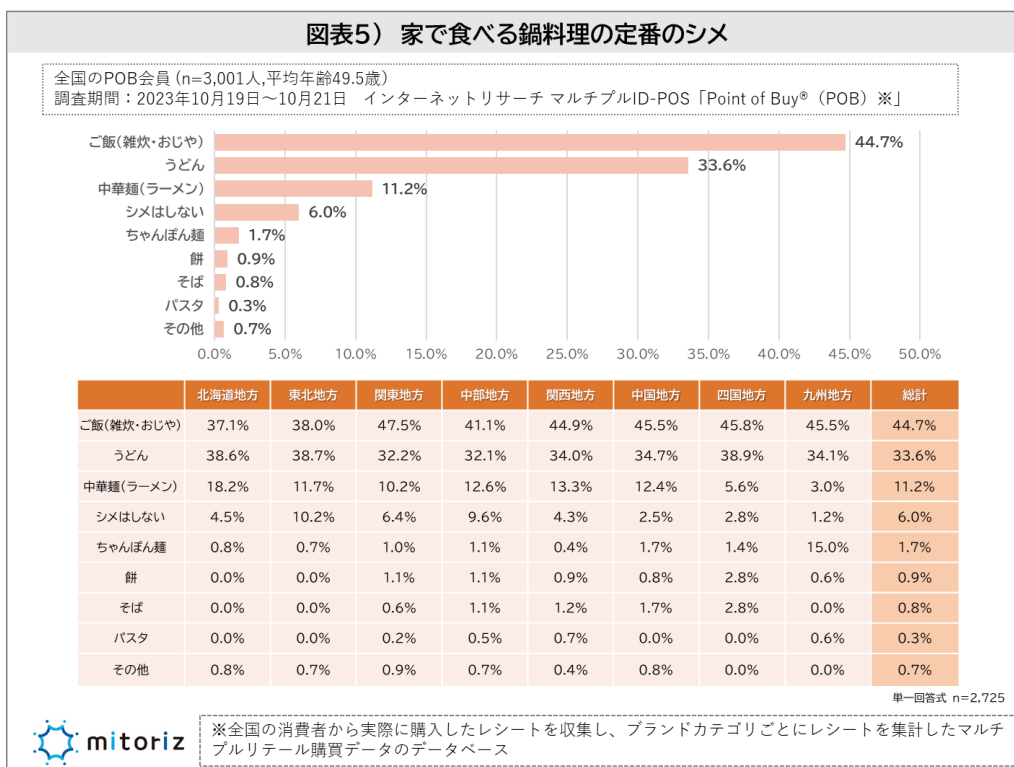
## 鍋の味は全国的に「醤油（醤油ベース）」がダントツで人気！「ピリ辛」も「塩」「味噌」に匹敵

続いて「家で食べる鍋の定番の味」を尋ねたところ「醤油（52.7%）」が最も多く、次いで「塩」「味噌」「ピリ辛」と続きますが、いずれも12~13%台と大きな差が出ない結果となりました。エリア別では、北海道は唯一「醤油」が50%を下回り、「塩（18.9%）」と「味噌（18.2%）」の選択率が全エリアで最も高い特徴があります。関西と九州は「その他」の選択者がコメントで「水炊き」「出汁のみ」といった回答を複数あげており、水炊き文化の影響で「その他」比率が他エリアより高くなったと考えられます（図表4）。



## 鍋料理のシメは「雑炊・おじや」が全国的な定番も、東北より北は「うどん」も人気！

最後に「家で食べる鍋の定番のシメ」を尋ねたところ「ごはん（雑炊・おじや）」が44.7%で最も多く「うどん」「中華麺（ラーメン）」と続きました。エリア別で北海道と東北のみ「うどん」が「ごはん」をわずかに上回っています。「シメはしない」派も全体で6.0%と一定存在しており、東北と中部は10%前後で比率が高めで、東日本の方が西日本よりも「シメはしない」比率が高い傾向があります（図表5）。



【レシート分析】鍋スープ人気ランキング！全国的に「めまで美味しい鍋つゆシリーズ」シリーズが人気  
 弊社POB会員の投稿レシートにおける商品の出現数から「鍋スープ」の人気ランキングを作成しました。全体では「めまで美味しい鍋つゆシリーズ（ミツカン）」が最も購入されている商品となりました。次いで「プチッと鍋シリーズ（エバラ）」「鍋キューブシリーズ（味の素）」と続いています。ほとんどのエリアで同じ並びでしたが、九州地方のみ「プチッと鍋シリーズ（エバラ）」が最も購入されています。

4位以降は東北地方では「比内地鶏スープシリーズ（プリマハム）」が、中部地方では愛知発祥の人気店の味が楽しめる「赤から鍋スープシリーズ（イチビキ）」が上位に入るなどエリアごとの特徴が見て取れます。また、どのエリアも「キムチ鍋の素シリーズ（エバラ）」や「スンドゥブシリーズ（丸大食品）」など商品は違いますが辛い系のスープが上位に入っており、家で食べる鍋のスープとして辛い系も定番化している様子が伺えます（図表6）。

**図表6) 【レシート分析】鍋の素のエリア別購入数ランキング**

・調査期間：2022年11月～2023年2月  
 ・調査条件：出現数上位15商品を対象に味の種類違いなどは1ブランドとして合算しランキングを作成

全国			北海道地方			東北地方		
1	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	70,757	1	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	2,119	1	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	3,059
2	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	41,209	2	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	1,669	2	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	2,028
3	鍋キューブシリーズ (味の素)	25,014	3	キムチ鍋の素シリーズ (エバラ)	727	3	鍋キューブシリーズ (味の素)	839
4	キムチ鍋の素シリーズ (エバラ)	9,036	4	鍋キューブシリーズ (味の素)	635	4	キムチ鍋の素シリーズ (エバラ)	574
5	おでんの素 (エスビー食品)	8,857	5	スンドゥブシリーズ (丸大食品)	424	5	比内地鶏スープシリーズ (プリマハム)	522
			関東地方			中部地方		
1	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	20,039	1	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	11,855	1	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	11,855
2	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	14,242	2	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	6,484	2	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	6,484
3	鍋キューブシリーズ (味の素)	9,105	3	鍋キューブシリーズ (味の素)	4,196	3	鍋キューブシリーズ (味の素)	4,196
4	ご飯がすすむ豆腐チゲの素 (ビックルス)	4,256	4	赤から鍋スープシリーズ (イチビキ)	2,951	4	赤から鍋スープシリーズ (イチビキ)	2,951
5	スンドゥブシリーズ (丸大食品)	2,617	5	おでんの素 (エスビー食品)	2,061	5	おでんの素 (エスビー食品)	2,061
			関西地方			中国地方		
1	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	19,882	1	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	5,412	1	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	5,412
2	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	7,499	2	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	2,685	2	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	2,685
3	鍋キューブシリーズ (味の素)	5,445	3	鍋キューブシリーズ (味の素)	1,762	3	鍋キューブシリーズ (味の素)	1,762
4	キムチ鍋の素シリーズ (エバラ)	2,803	4	おでんの素 (NID PB※)	1,027	4	おでんの素 (NID PB※)	1,027
5	おでんの素 (エスビー食品)	2,140	5	おでんの素 (エスビー食品)	880	5	おでんの素 (エスビー食品)	880
			四国地方			九州地方		
1	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	2,084	1	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	5,032	1	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	5,032
2	プチッと鍋シリーズ (エバラ)	1,570	2	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	4,226	2	めまで美味しいシリーズ (ミツカン)	4,226
3	鍋キューブシリーズ (味の素)	607	3	鍋キューブシリーズ (味の素)	2,267	3	鍋キューブシリーズ (味の素)	2,267
4	おでんの素 (エスビー食品)	583	4	キムチチゲの素 (宗家)	1,089	4	キムチチゲの素 (宗家)	1,089
5	キムチ鍋の素シリーズ (エバラ)	520	5	おでんの素 (明治キンケイ)	1,031	5	おでんの素 (明治キンケイ)	1,031

※全国の消費者から実際に購入したレシートを収集し、ブランドカテゴリごとにレシートを集計したマルチプルリテール購買データのデータベース

【アンケート調査概要】  
 調査期間：2023年10月19日～10月21日  
 調査対象：mitorizの消費者購買行動レポートデータサービス「Point of Buy®」の登録会員（POB会員）  
 POB会員（平均年齢49.5歳）  
 調査方法：インターネットによる自社調査（有効回答数：3,001件）

## 消費者購買行動データサービス「Point of Buy®」

国内最大級の消費者購買 DB を活用し、メーカーや小売りなどのマーケティングを支援するサービスです。レシートに記載された購買情報を活用しているため、POS や ID-POS データで開示されていない小売りチェーンのデータや、個のユーザー（シングルソース）に紐づいた、業態を横断した購買行動や併売商品など断続的な購買行動を把握できます。

Point of Buy® : <https://www.mitoriz.co.jp/lp/pob/>

サービスページ : <https://www.mitoriz.co.jp/business/service/digitalmarketing-multi-idpos/>

### 【転載・引用に関する注意事項】

本レポートの著作権は、株式会社mitorizが保有します。調査レポートの内容の一部を転載・引用される場合には、事前に弊社までご連絡ください。

お問い合わせの際には、以下の内容をお知らせください。

1. 転載・引用したい調査レポートとその範囲

2. 用途・目的 なお、内容によっては、転載・引用をお断りする場合がございます。

※本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます

例：「株式会社mitorizが実施した調査によると…」

※以下の行為は禁止いたします。

- ・データの一部または全部を改変すること
- ・本レポートを販売・出版すること
- ・出所を明記せずに転載・引用を行うこと

### 【報道関係お問い合わせ】

コーポレート本部 経営管理部 広報：田中（たなか）

TEL : 03-6328-0052 FAX : 03-6328-3631 MAIL : [press@mitoriz.co.jp](mailto:press@mitoriz.co.jp)

### 【会社概要】

会社名：株式会社mitoriz

本社所在地：東京都港区赤坂3-5-2 サンヨー赤坂ビル5階

設立：2004年7月 / 資本金：1億円

代表取締役社長：木名瀬 博

HP：<https://www.mitoriz.co.jp/>

全国の主婦を中心とした60万人を超える登録スタッフネットワーク（アンケート会員含む）を活用し、北海道から沖縄まで全国のドラッグストアやスーパー、コンビニ、専門店など227,537店舗以上をカバーし、営業支援（ラウンダー）や市場調査（ミステリーショッパー、店頭調査など）を実施しています。

キャスト・データ・ネットワークを活用して、新たなつながりを創出し、人やモノの潜在価値を顕在化させ、社会に新たな価値を提供し、ビジネスを通じて社会課題を解決していきます。